

「学ぼうさい」

○ 活動の流れと内容について

	活動	内容	備考
し か け	防災の日について知る。	・夏休み中の長雨や西日本豪雨災害について思い出す。 ・温暖化との関連性を想起する。	体育館
定 課 題 の 設	命を守る行動について考える。	・自然災害が起こった時どうするか考える。	体育館
情 報 収 集	府中町役場の方から話を聞く。	・過去の府中町の災害の様子を知る。 ・自分たちにどのようなことができるか考える。	教室 オンライ ン
	東京海上日動の防災出前授業で話を聞く。	・自然災害が起きたら、どのような状況になるのか知る。 ・備えておくよいものを知る。	体育館
	防災情報館安藝へ行く。	・展示してある物や、実際に起こった自然災害の写真をみる。 ・見学する ・調べる。	防災情報館安藝
	府中町役場の方や消防の方に来ていただき、体験学習をする。	・ダンボールベッドの組み立て方を体験したり、応急処置の仕方について教えてもらったりする。	体育館
整 理 ・ 分 析	自分や周りの人を災害から守るためにできることを見付ける。	・学んだことから、自分たちでできることや発信したいことを調べる。	教室
	調べたことや自分たちの思いを新聞にまとめる。	・調べたことや自分たちの思いを班で協力して新聞にまとめる。	新聞
ま と め ・ 表 現	・発信する。 ・まとめる。	・新聞にまとめたことを友達や家族に発信する。 ・これからの自分の生き方について考える。	新聞 タブレッ ト



【本年度の取組みの成果と課題】

成果：最初は、「自分の周りでは、自然災害は起こらないだろう。」と他人事だったが、「学ぼうさい」の学習を重ねるごとに、自分事として学ぶ姿を見ることができた。「自然災害が起こっても、命を守るための行動はできるだろうか。」と考えた児童も多く、自分たちにどのようなことができるかという課題を解決するために主体的に考え、判断し、行動していくことの大切さを考えながら学習することができた。自分や周りの人を災害から守るためにできることを考え、新聞にまとめて発信することにより、他教科で学習したことを関連付けながら、情報収集、整理・分析、表現することができた。

課題：コロナ禍で様々な制限がある中、個々での活動が中心となり、情報収集、整理・分析の活動で例年のような多様な学習形態による活動ができなかった。新聞にまとめたことを、学年内だけではなく、他の学年や地域にも発信することができればよかった。